



世界の自動車生産、販売実績をグループ・メーカー別に分析!!



各国の自動車生産、輸出、販売、関連動向を詳説!!

(「FOURIN世界自動車統計年刊2023」より)

『予約申込』とは、弊社が発行を予定している調査報告書を発刊前に予約していただく制度です。発行後直ちに調査報告書をご送付いたします。料金は、請求書到着後、銀行振り込みにてご送金いただけます。ご不明な点がございましたら、弊社営業部 (TEL:052-789-1101 または E-mail:info@fourin.jp) までお問い合わせください。

予約申込書 世界自動車統計年刊 2024
● 体裁: A4判/約380頁 ● 発刊: 2024年8月予定
国内送料込
発刊前申込に限る
予約特別価格: 180,000円 (税込)
通常価格: 198,000円 (税込)

Form for reservation with fields for company name, department, address, telephone, fax, email, and contact person.

FOURIN 世界自動車統計年刊

先行き不透明感増す世界EV市場と蓄積された潜在代替需要の向かう先

各国統計は製本版完成前に毎月2回Web上で全て先行公開

- 体裁: Web速報+製本版、A4判: 約380頁 ● Web速報: 2024年1月末サービス開始、印刷製本版: 2024年8月発行予定
● 予約特別価格: 180,000円 (税込、国内送料込、発刊前申し込みに限る、通常価格: 税込198,000円)
● 国別Web速報を2024年1月よりホームページに掲載開始、同一部署で10名様まで閲覧可能!! (掲載スケジュールは裏面を参照)

- ◆ 世界80カ国以上の2023年の自動車市場・生産を統計・政策・産業動向から解説!!
◆ 欧米先進国や中国で拡大傾向にある電動車市場のトレンドを掲載!!
◆ 2024年1~7月に毎月2回、国別の市場評価レポートをWeb上で速報!!
◆ 世界自動車市場の分析対象に中米、アフリカ諸国などを含め、より実態に近い数値に!!

世界自動車産業は2020年以降、コロナ禍による市場の落ち込み、半導体不足による減産に伴う在庫不足、ロシア-ウクライナ戦争による影響などに苦しんできました。2023年の世界87カ国自動車市場は、前年比7.4%増(600万台増)の8,650万台となる見通しです。過去数年間の市場の落ち込みによる潜在需要もあり、特に欧米先進国で市場回復が鮮明となりました。新興国は、世界最大の中国市場が2,500万台前後で横ばいとなりますが、インド市場の拡大、中東欧市場の回復が下支えし、成長を維持した形となっています。一方で、2019年実績比で見ると、先進国市場は1割減(500万台減)と依然としてコロナ禍前の水準を下回る状況にあります。新興国市場は微減(50万台減)にまで回復しています。各国・地域で状況は違うものの、先進国市場はコロナ禍前の水準に向けた回復、新興国市場は新たな需要の創出や規模拡大などが今後の注目点となると考えられます。

FOURINでは、2024年に8,850万台規模、2025年に9,200万台規模、2026年に9,500万台規模へと拡大していくと予測します(2023年12月時点)。世界的に大きな市況変化がなければ、世界自動車販売台数は、2027年にも過去最高の2017年実績(9,620万台)を上回る可能性があります。2024年以降の世界市場拡大のカギは、アジア新興国、中近東、中南米諸国の回復・成長にあるとみています。2024年1月には、BRICS(ブラジル、ロシア、インド、中国、南ア)に、エジプトやイラン、サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)などが加わります。国内の政治環境・状況・背景、経済状況を含め、各国の連携においては未知数となる領域も多いですが、拡大BRICSの世界に占めるGDPは約3割、人口は4割超に達します。政治的な発言力の強化に加え、各国市場の成長を促す原動力、きっかけとなる要素があるため、自動車販売への影響にも注視する必要があります。

『世界自動車統計年刊2024』は、世界80カ国以上の国の生産・販売・輸出等基礎統計と自動車政策、経済状況を取りまとめ、国別に2023年の自動車市場や生産の状況を解説し、将来の展望を報告。また世界主要地域・国の電動車販売台数を中心に関連統計を整理し解説します。
本案内書をご高覧頂き、関係部署ともご相談の上、ご採用賜りますようお願い申し上げます。

世界87カ国、地域別自動車販売台数推移(2010~2022年、2023年見通し、2024年予測)



